



OB 会だより

国臨協 OB 会関東信越支部

平成 29 年 5 月 1 日
 発行責任者：岩村義昭
 編集責任者：三浦隆雄
 国臨協 OB 会事務局
 千葉県市川市東国分 2-1-26
 TEL：047-372-0713

第 36 回 総会・懇親会告示

国臨協 OB 会関信支部

会員各位

会長 岩村義昭

例年より飛来が遅れていた燕も飛び交い、青葉若葉の爽やかな季節となりました。

会員の皆様にはお変わりなく、元気にお過ごしのことと思います。

此のところの情勢は、国内外を問わず、あわただしく不透明感があります。イギリスの EU からの離脱、トランプ大統領の「アメリカファースト」一国主義、保護主義政策、地球温暖化対策不承認、北朝鮮問題、お隣の国の政局等。不安定感をさらに深めています。国内では震災復興未だ半ばである。東京は築地から豊洲への移転問題の決着が見えない。

明るい話題は、待望久しかった日本人横綱の誕生です。初場所優勝後、稀勢の里が第 72 代横綱となり、春場所では涙の連続優勝。

これからの相撲観戦が楽しみです。

90 歳以上のお祝い：

昭和 2 年以前にお生まれの方

85 歳のお祝い：昭和 7 年 1 月 1 日～

12 月 31 日の間にお生まれの方

80 歳のお祝い：昭和 12 年 1 月 1 日～

12 月 31 日の間にお生まれの方

「OB 会だより」は前号 67 号から関信支部に寄稿を依頼し、会員の古巣の現在の様子を掲載しております。

記念すべき初回は、峰岸支部長自らの施設・高崎総合医療センターです。今後も続けてお願いする事にしております。

さて今年も総会を下記の通り開催いたします。万障繰り合わせのうえ、ご出席お願い致します。出欠は同封のハガキにて 5 月 25 日（木）までに近況をお書き添えの上、返送くださるようお願いいたします。

今回も OB 文化祭（作品展）を行いますので出展くださるようお願いいたします。

なお、長寿祝いの該当者今回は以下の通りです。該当する方はハガキに生年月日をお書きくださるようお願いいたします。

記

日 時：平成 29 年 6 月 3 日（土） 12:30 開始

場 所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）

JR 市ヶ谷駅下車 徒歩 2 分

千代田区九段北 4-2-25 ☎03-3261-9921

会 費：10,000 円

（年会費 3,000 円、懇親会費 7,000 円）

出欠ハガキ締切日：5 月 20 日まで

「幕末の医師シーボルト」

－日本人に西洋医学を教えた医師－

西武学園医学技術専門学校 東京池袋校言語聴覚学科
副校長 木下 忠雄

平成 15 年 3 月の退官時「これからの人生を、どう過ごしていこうかと考えた時、将来医学の道で生きようとする学生諸君に、何か応援出来れば!」と考へ教壇に立たせて頂いてから、早いものでもう 14 年が過ぎました。

日頃、教室で若い学生諸君と一緒に医学・医療について共に学んでいるが、その中でも医学史などには現役時代にはあまり縁がなく、その関係の文献などにも目を通す事はほとんど無く過ごしてきました。しかし、この 10 数年間は必要に迫られ関係の書物に目を通す機会も多くなり、その面白さも最近やっと感じてきました。

今回その中からこの機会に、一部を紹介したいと思います。

教壇に立って二年目のある日、いつもの様に一限目の授業が終わり廊下に出たところで、一人の女子学生が背後から、「先生質問していいですか?」と呼び止められました。

学生曰く「先ほどの授業で先生は『我が国の女医一号はシーボルトの娘、イネである』と言いましたが本当ですか?」と言うものでした。

そこで教科書のなかを確認して「そうですよ」と言いましたら、「荻野吟子ではないですか?」と、その時の彼女の顔には何か真剣なものを感じたので、「もう一度先生も調べてみましょう」と言って別れました。

明治 2 (1869) 年我が国の政府は、今後の医学教育はドイツ医学を取り入れることを決定し、それまでの漢方医は医師とは認めず、医術開業試験(この試験の合格者及び医科大学卒業者を医師と認定)を明治 8 (1875) 年に試験実施し、西洋医学へと舵を切ったのである。以後、漢方医の医師への道は完全に閉ざされました。

しかし、この試験には女子の受験資格はなく、荻野吟子等の度重なる陳情や嘆願が続く。女性の受験

資格は男子から遅れること 9 年、艱難辛苦の努力が実り、明治 17(1884)年の国試に女性 3 名が受験、荻野吟子一人が前期試験に合格、翌年、後期試験も合格し医術開業試験後では女医 1 号となりました。埼玉県出身。

質問の学生には郷里の誇りである人物を差し置いて、女医 1 号を楠本稲にとられることは許せなかったことと思います。

稲はこの医術開業試験が受験出来る以前の時代に西洋医学を学び、長崎に於いて産科医院を開業していた人物である。この時代にも何人かの女医が開業をしていたが、皆、漢方医であったようで稲のようなシーボルト及びその門下生より、ドイツ・オランダの本格的西洋医学を学んだ女医はいなかったと言われています。

女性の国家試験受験が可能となった時には、稲は既に 57 歳であり、受験を諦め長崎に戻って産婆として開業したとの事。

そこで、今回楠本稲と父であるシーボルトについて、少し皆さんに紹介しようと思います。

「幕末の日本人に西洋医学を教えた独逸人医師」 －欧米に日本を紹介したシーボルト－

フィリップ・フランツ・バルタザール・フォン・シーボルト(P・シーボルト)

(Philpp Franz Balthasar Von Siebold : 1796 年 2 月 17 日～1866 年 10 月 18 日)

ドイツ人医師、博物学者。

幕末に我が国医学界に最も大きな影響を与えた人物と言われている。

また、ヨーロッパに日本の文化を広め、日本とヨーロッパを結ぶ接点として、日本に巨大な足跡を残した人物でもあります。

1. 医学界の名門に生まれる

シーボルト家は、祖父、父ともヴュルツブルク大学医学部産婦人科教授。姓の前にフォン(Von)が添えられているが、これは貴族階級を意味している。

シーボルト姓を名乗る親類の多くも中部ドイツの貴族階級で、学際にも秀で、医者や医学教授を多数

輩出している。

父親ヨハン・ゲオルク・クリストフは 31 歳で死去した。妻マリ・アポロニア・ヨゼフとの間に 2 男 1 女を儲けるが、長男と長女は幼年に死去し、次男のフィリップだけが成人した。父の死は 1 歳 1 か月の時である。以後、母方の叔父に育てられる。

1815 年ヴュルツ大学哲学科に入学するも、家系に従い医学を学ぶことになる。

大学在学中は医学をはじめ、動物、植物、地理学も学ぶ。

解剖学のデリンガー教授宅に寄宿し、植物学者のエーゼンバック教授の影響で彼を植物学に目覚めさせる。

1820 年大学卒業後医師国家試験に合格し、ハイデングスフェルトで開業するも東洋での動・植物学研究を捨てきれずインドネシア行きを決心。

2. 彼が日本に来た理由

来日理由は、いくつか考えられるが**第一**には、自然科学への関心が断ち切れなかったこと。ヨーロッパから見る日本は鎖国をした極東の地であまり正確な情報が多くなかった。そのような理由から世界の学者が手を付けていない事も、日本の自然に対する調査に興味を持ったと思われます。

第二の理由は、プロイセン政府から鎖国日本の内情探索を命じられたからだとする説もあります(?)。

東洋研究を志したシーボルトは 1822 年オランダ領東インド(インドネシア)陸軍病院の外科少佐となる。1823 年 3 月ヴルテフレーデン(ジャカルタ市内)の第五歩兵連隊附属医に配属、東インド自然科学調査官を併任されるも、鎖国中で他の外国人の調査が入っていない日本研究の希望を述べ認められる。同年 8 月に来日。日本の対外貿易窓であつた長崎「出島」のオランダ商館医となる。シーボルト 27 歳のとき。

鎖国時代の外国人にはオランダ人以外は国外退去とされていたので、ドイツ人であるシーボルトは入国できないはず。また、彼の言葉は当時の日本人通訳のオランダ語の発音より不正確で、真のオランダ人が怪しまれていたが、「自分はオランダの山地出身者で、高地オランダ人には訛りがあるのだ」と偽っていた。干拓で出来たオランダの国には何処を

みても山地など無い事位は、現代の日本人であれば常識と思います。鎖国時代の日本人にはこんな言い訳でも通用した時代である。

翌年の 1824 年には「出島」外に出て、長崎町民の病気の診察、治療を始めて感謝され、多くの日本人医師がその技術を習得しようと全国から彼の下に集まってきた。

鳴滝の地に民家を買ひ「鳴滝塾」を開設し、西洋医学及び蘭学の教育を始める。

日本各地から集まってきた多くの医者や学者に講義を行った。滞在 6 年の間に我が国を代表する学者として美馬順三、岡研介、高野長英、伊藤圭介、二宮啓作、高良齊、伊東玄朴、小関三英等多くの門人を育てている。彼らは後に医学界のみならず明治維新に際してもそれぞれ大きな貢献をした。

そして、シーボルトは、日本の文化を探索・研究をした。また、特別に長崎の町で診療をすることを唯一許され、感謝される。1825 年には出島内に植物園を作り、日本を退去するまでに 1,400 種以上の栽培をした。

3. 長崎出島(オランダ商館)での生活

シーボルトは先にも述べたように、1823 年(文政 6 年)8 月に来日、長崎のオランダ商館医として勤務する傍ら長崎奉行所から許可され、長崎町内に於いても診療を開始し、そこに来院した楠本 滝(16 歳)さんに一目惚れ(一説にはオランダ語通訳の手引きで銅座の楠本家を訪問したとの説もある)。日本人妻として、オランダ商館にて生活。

当時の出島内での家族団欒の様子が河原慶賀の絵画に残っている。

昨年、2016.9.13～2016.11.6 まで江戸東京博物館に於いて、「よみがえれ!シーボルトの日本博物館」と題して開催されたシーボルトに関する資料が何千点もオランダ国、ドイツ国、そして、日本に現在保存されている物などが公開されました。その中にも慶賀のお滝さん親子が出島で過ごしている様子が愛らしく描かれているものを見ることが出来ました。

しかし、親子 3 人の幸福な日々はそう長くは続かず、1828 (文政 11) 年オランダ商館医の任期が終了の年となり帰国となります。

4. 日本研究の施設でもあった鳴滝塾

シーボルトは日本の調査・研究を進めるために、1824(文政7)年、長崎郊外の鳴滝の地に民家を買ひ、そこで日本人の医師及び蘭学者に講義と、一般町民の診断治療を行った。

とりわけシーボルトが施す外科手術は日本人塾生を驚嘆させた。

日本各地から集まってきた門弟に臨床医学を講義する一方、医学、生物学、日本の歴史、風俗・習慣など多方面にわたっての日本研究を鳴滝塾の学生たちに課題として与え、オランダ語で提出させたのである。

また、文章だけでは難解なものは、出島出入りの絵師河原 慶賀等が描いて具体性を図ったと言われている。

5. 日本を知る旅、江戸参府

1826年4月には162回目に当たるオランダ商館長(カビタン)の江戸参府(4年に一度江戸に行き、將軍に拝謁し多くの物品を献上)に随行、道中を利用して日本の自然や地理、動物・植物等に関する研究に没頭する。道中の地理や植生、気候や天文、産業、風俗習慣なども調査する。この1826年の江戸参府には第11代將軍 徳川家斉に拝謁している。

江戸に於いても学者らと交友し、蝦夷地や樺太など北方探査を行った野上徳内や高橋景保らと交友した。この年、それまでに収集した博物標本6箱をオランダのライデン博物館に送っている。

間宮林蔵にも会うことを希望して書状を送ったが、林蔵は封を切らずに上司に差出し、会うことはなかった。

樺太と大陸の間を「間宮海峡」として欧州に紹介し、世界の地図にその名を残すこととなったのは、シーボルトがヨーロッパに初めて紹介したことに依るとされている。

6. 「シーボルト事件」と間宮林蔵

ここで間宮林蔵に付いて少し紹介しておこうと思います。何故シーボルトが林蔵に接近しようとしたのかが明確になるとと思います。

間宮林蔵：1780(安永2)年～1844(天保15)年4月13日。

現在の茨城県筑波郡伊奈町上平柳に生まれる。当時幕府は毎年春に田に引水の為、近所の小貝川を堰止めして、小さなダムを作る工事をします。ここは関東三大堰のひとつ、岡堰は難工事で地元の人々と協力して工事を進めるのですが、なかなかうまくいきません。幼いころから神童と呼ばれていた林蔵の提案する方法がうまくゆき、当時の幕臣・上村島之丞に地理や算術の才能が認められ、後に幕府の下役人になります。

1799(寛政11)年19歳で初めて北海道へ。国後場所(国後・択捉・得撫島)に派遣され同地に来ていた伊能忠敬に測量技術を学び、1803(享和3)年、西蝦夷地(日本海岸及びオホツク海岸)を測量し、ウルップ島までの地図を作成した。1808(文化5)年幕府の命により松田伝十郎に従って樺太を探索することになる。樺太南端のシラヌシより北上し北樺太西岸ラッカに至り、樺太が島であるとの推測を得て、そこに「大日本国国境」の標柱を建て、1809(文化6)年7月宗谷に一旦帰着、翌月更に奥地探索の申請が許可され単身樺太へ向かった。

林蔵は、現地でアイヌの従者を雇い第一回目の到達地点のラッカより更に北上し、黒竜江河口の対岸に位置する北樺太西岸ナニオーまで到達し、樺太が半島ではなく島であることを確認した。樺太北部に居住するギリヤーク人(ニヴフ)から聞いた、清国の役所が存在する黒竜江(アムール川)下流の町「デレン」の存在、及びロシア帝国の動向を確認すべく、鎖国を破ることは死罪に相当することを知りながらも、ギリヤーク人らと共に海峡を渡ってアムール川下流を調査した。

ロシア帝国が極東地域を必ずしも十分に支配しておらず、清国人が多くいる状況が確認された。

樺太北部探検を終えた林蔵は1809(文化6)年11月宗谷に戻り、調査結果を松前奉行所に報告している。1811(文化8)年1月江戸に赴いて「東鞆地方紀行」「北夷分界余話」として樺太地図と共に幕府に提出した。

この探検により当時の防寒具で林蔵の両手・両足指の第一関節は凍傷により失われ、顔にも黒く深い凍傷跡が残った。



(次号に続く)

砂川斗争というのを覚えています

か

佐藤乙一

今 立川の中心地に飛行機の滑走路があるのをご存じだろうか。立川モノレールで北側に走るのに乗り、進行方向左の窓から見ればわかる。この滑走路使用は年に数回だとか。この滑走路を、通常の飛行場のように使用したら、小さな立川市は、全部がああの騒音に悩まされてしまう。市民はじめ多くの人々の反対で、結局米軍飛行場は、西地区の米軍横田基地に移設。そのため昭島・西多摩・瑞穂町の人々を騒音で悩ましているという訳だ。この立川の滑走路は、4000 米はないから、大型の飛行機は降ることができないので、基地を拡張しようとする計画に、反対するために闘いが始まったわけ。1955～57 年頃のことである。その基地も日本人が使うのではなく、米軍が使う計画だったから、平和の地に軍事基地の持ち込み反対で、地域住民や労組、民主団体の反対で起こった斗争。多数のケガ人が出た。石と警棒の闘いだったから、これが有名な砂川斗争である。



私どもは白衣と担架で斗争場へ。ケガ人は国立病院は一般人、立川共済病院は警察官に分けて収容。砂川斗争の汚名は今も残る。

品が落ちてご免なさい

昭和 25～30 年頃と云えば立川の飛行場に着いた米軍飛行機から、降りたばかりの米兵が「所せまし」とばかりに立川市内を闊歩していた時代だ。町中で「ちょっと西洋向きの建物だな」とよく見ればすべて英文字が看板を埋めている。おわかりだろう、「米兵用」だからだ。時折友人が私を尋ねてくるので、念のためこの店へ入ると「当店は外人店です」と追い払われてしまう。女性のいい仕事なかったせいか、外人兵と手をつないだ若い女性が、ナマの人間を何人も食ったような、赤い唇をして市内を闊歩する。まさに敗戦日本のみじめな姿。MP（米軍憲兵）に現場を押さえられた若い女性が、日本警察に引き渡されて性病検査にやってくる。国立立川病院特殊化というのがあった。この女性性病検査の専用科で戦前の病院倉庫を改修した建物。彼女らは本物のウィスキー、外国タバコ、チョコレートなどをゴソツト持ってくる。検査科はさしずめ物品共用場だった。米・タバコ・酒などみんな配給時代のこと。事務の人達が貰いに来る。懐かしい。

宿泊所は旧霊安所の控室だった

昭和 20 年代の半、先輩の上条千秋氏から声をかけられて国立立川病院へ就職した。食料がないので山梨から 1 日おきの通勤で食料を運んだ。「寝るところはあるよ」といって案内されたのは古い霊安所の控室「エッここへ泊るの?」と私「そうだよ俺も泊まっているんだ」と上条氏。隣の部屋は仏さんの旧霊安室。破れかけた仏様の掛け軸が風にあおられて、ブルブルと妙な音を立てている。ポツンと広場の中に建った一軒屋、一瞬ゾーッとした。だが馴れはこわい。だんだん平気になった。そこへまた高卒したばかりの若い青年が 1 人参加。マアこんな生活もしてきたというわけ。そして 95 歳の冬を迎えました。

アア、95 か！

高齢ドライバーの事件・事故

—— 改正道交法への心構え ——

定年後は、いままで果たせなかった様々な楽しみや夢と、自由を謳歌できる「黄金の世代」を迎えて、海外旅行や秘境巡り、夫婦でのドライブ、なかには、キャンピングカーを駆って気ままな旅を楽しんでいる人もいます。

その一方で高齢ドライバーの事件や事故が多発して、大きな社会問題になっています。

警察庁によりますと、昨年1月～10月の間、車両運転者の交通死亡事故は**2,871**件、うち65歳以上が**794**件の**27.7%**、80歳以上での事故は、64歳以下の事故の**4.3**倍とか。

ブレーキとアクセルの踏み間違えでコンビニや病院の玄関に突入。踏切から鉄道線路に侵入して600メートル暴走した事件もありました。

改正道交法と認知症と？

昨年の高齢ドライバーによる高速道路逆走は**227**件、うち、**27**人、**12.1%**が認知症と診断されています。

87歳の男性、ゴミを捨てようと軽トラックで出かけて自宅へ帰ろうとしたが果たせず、神奈川県と東京都内を一昼夜にわたって高速道を出たり入ったり、あげくに、登校中の児童の列に突っ込んでの死傷事故、「どこを、どう走ったのか覚えていません」と。鑑定留置で認知症と診断され、処分保留で保釈されました。

これらの事態を重視して、3月12日から改正道路交通法が施行されますが、高齢者ドライバーにとっては、かなり厳しい改正です。

1月5日、日本老年学会は高齢者について、次のように定義を提案しました。

◎65歳以上～74歳「准高齢者」

◎75歳以上～89歳「高齢者」

◎90歳以上「超高齢者」

警察などの機関では、高齢ドライバーの定義を65歳以上としています。

65歳以上は**7**人のうち**1**人が認知症になり、

10年後、団塊の世代の高齢化にともない、
5人に1人が認知症になると云われています。

75歳以上を3分類に

高齢ドライバーの事故・事件が急増している実態に則しての法改正です。

講習予備検査といって、記憶力・判断力、例えば、改定長谷川式簡易知能評価スケール「知っている野菜の名前をできるだけ多く言ってください」とか、ミニメンタルステート検査では「フジノヤマを逆唱してください」など種々あります。検査前には是非ダウンロードして反復予習すると、認知機能にも効果があります。

これら認知機能検査を課し、その結果によって、次の3段階に判定され、分類されます。

第1分類 記憶力が低くなっている人

第2分類 少し低くなっている人

第3分類 心配のない人

75歳以上の人が免許更新時、第1分類と判定された場合、認知症に関する医師の診断書提出などが義務化され、認知症と診断された場合、免許取り消しとなります。

免許取り消しは、免許証が喪失処分され、欠格期間1年～10年後に再受験で合格すれば免許証が受けられます。

また、第2分類と判定され、認知機能が低下した場合に起こし易い18種類の交通違反・事故、例えば信号無視や一時停止など怠った場合、臨時の認知機能検査と、臨時の高齢者講習を受けることが義務化される他、受験場所が変更されたり、講習時間も長くなり、受講料も余計にかかります。

医師ならばどの診療科であろうと、診断書を交付することはできます。しかし、認知症と診断されたら、受験ドライバーは一発免許停止、そのために多くの医院では、CTやMRIなどのある認知症疾患医療センターなどに紹介するケースが増えると予想されます。

困ったことに一人の認知症診断には1時間から2時間を要します。

道交法改正前の1年間で、75歳以上で、認知症の診断義務とされた人は、全国で**1,650**人でしたが、改正後は**6万4千968**人、なんと前

年比40倍に激増すると予測、そのために3月12日以降、医療センターでの診断義務とされた人は、3ヶ月から4ヶ月待ちの人がでるとし、危惧している自治体もあります。

そのうえ改正道交法は、医療センターの診断書の提出期限を1ヶ月以内と定めています。



高齢者の免許証自主返納

ある調査によると、「運転に自信がありますか?」と問うたところ、年代別に、実に奇妙な現象が見られます。

「運転に自信がある」と答えたドライバー

60歳代……53,0%

70歳代……55,7%

80歳代……63,5%

加齢とともに、「自信」が高まり、より強くなる頑固さ、そして何よりも運転することの楽しさと、通院や買い物などで車のない生活など考えられない生活環境も関係します。

加害者の主人が死亡事故を起こし、認知症と診断された場合、遺族がそれを知りながら観察や見守りの責任と義務があるとして、民法上、同居の遺族が賠償金を支払うべきとの最高裁判決もあります。

さて、何歳ごろには、或いはどんな時に愛車を手放し、免運転許証を自主返納しますか、考えたことがありますか?

私の住む群馬県内の運転免許証保有率では、47都道府県中、第1位です。いまは5年程前から、もっぱら走り慣れた道路を選び、夜間と高速道路の走行をやめました。

あらゆる交通機関が網の目のように発達している都会と比べて、地形学的にみても、車なしでの生活は成り立ちません。

タクシーは高い、と言う思い込み、自治体が運営する福祉巡回バスは、停留所が遠くて不便、など評判は良くありません。

運転免許証自主返納の鉄則4条件として

- 1、免許を返しても移動できる担保が必要
- 2、高齢者が安心できる生活環境の構築
- 3、福祉協議会や住民の協力
- 4、行政の仕掛けや動機付け作り

市の高齢者福祉推進委員会で、こんなことを検討議題にするよう提案しています。

運転経歴証明書の特典

高齢者福祉に取り組んでいる各自治体などの施策を検索してみました。

所轄の警察署や免許センターで免許証の自主返納をしますと、希望者に「運転経歴証明書」を発行してくれます。

各自治体で、様々な特典が用意されています。

◎身分証明書として使える。

◎写真付き住民基本台帳カード交付(無料)

◎各種の割引; タクシー運賃・映画館・入園料・補聴器購入・引越し運賃・レストランホテル・温泉、銀行預金利息割増等々

◎市営バス運賃半額・福祉タクシー券配布

巡回福祉バスのデマンドからオンデマンド化へ、既定の走行コース内の、どこでも手を上げれば、乗り降り自由の福祉バスもあります。

ドアトゥードアのオンデマンドタクシー(乗り合いタクシー)は世界67カ国、360都市に拡大しています。

京都府京丹後市丹後町が、昨年より実施している、通称「ささえ合い交通」タブレット端末で、運転手にも位置情報がすぐに確認できて、リアルタイムで直行できます。

グループ登録すれば割引勘、1台4人利用で料金は4分の1の低料金+助成金支給。タクシー会社との協議も円満に解決、営業妨害もなく共存共栄が保証されています。NPO「ふるさと丹後町」の福祉協議会は、非営利、しかも運転手は定年退職者の自家用車、素人ですが、道交法もクリアーしています。



愛車にサヨナラする時

自動車メーカーも、高齢者を照準にした「安全サポートカー」の実用化に凌ぎを削っている一方、「クルマの終活」を提案しています。

前橋市の例を紹介します。

昨年1月発足『マイタク』通称「でまんど相乗

りタクシー」、市内タクシー会社10社と協定、9月末で登録した高齢者は1万5千人、年内には2万人を超えると予想、複数で同乗すれば一人500円補助、一人ならば、運賃半額(最高1,000円)を補助。仲間4人同乗ならば4分の1の料金で済みます。

利用条件；乗車時、利用登録証・利用券提出

登録条件；75歳以上の市民、65歳以上で運転免許を持ってない人、障害のある人、そして運転免許証返納者であることとしています。

宮崎県の小さな西米良村、免許証自主返納者にすぐに14万2千円分のタクシー券が交付され、初の1例（76歳の女性）が知れわたると、一挙に村内の自主返納者が増えました。

交付された高額なタクシー券も魅力ではありますが「免許証自主返納の切っ掛けになりました」と喜びの笑顔がテレビに映りました。

交通事故被害者が少しでも減り、高齢者が加害者にならないためにも、6台目の愛車に「有難う」と云える時を、真剣に模索しています。

元・がんセンター中央：高橋正雄

(2017年3月4日)

運転にできる認知機能の低下チェックリスト

スト

「認知症の新基礎知識」

(鳥取大学医学部；浦上克哉教授より)

- ☐ 車のキーや免許証等を探し回ることが増えた
- ☐ 曲がる際にウインカーを出し忘れることが増えた
- ☐ 何度も行っている場所への道順がすぐに思い出せないことが増えた
- ☐ 車庫入力で壁やフェンスに車体を擦ることが増えた
- ☐ 駐車場所のラインや、枠内に合わせてクルマを止めることが難しくなった
- ☐ 急発進や急ブレーキ、急ハンドルなど、運転が荒くなった(と云われる)
- ☐ 車の汚れが気にならず、あまり洗車をしなくなった
- ☐ 洗車道具などをきれいに整理しなくなった
- ☐ 好きだったドライブに行く回数が減った
- ☐ 同乗者と会話しながらの運転がしづらくなった

★三つ以上の項目に✓のある人は要注意

受診の検討を！



28年度会費を未納の方は、
同封の振込用紙で納入くださるよう

お願いいたします。
＜編集後記＞

緊迫する北朝鮮問題、来るべき大地震、仕上げなくてはならない編集後記、甘酒でも飲んで有事に備えることにします。

「飲む点滴」とまで呼ばれる甘酒には、ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンB6、葉酸、食物繊維、オリゴ糖、システイン、アルギニン、アミノ酸、ブドウ糖などが含まれており、ダイエット効果、血圧上昇抑制、便秘解消、夏バテ予防、疲労回復効果、免疫力アップ、美肌効果、ストレス解消、快眠効果など、様々なメリットが知られています。ただ、飲み過ぎには注意することと、麴ベースの甘酒を選ぶことがポイントらしいです。個人的には子供の頃からの好物で、酒粕ベースが好きです。アルコール分が物足りないので、少し焼酎を足して飲むとついつい二杯三杯と飲み過ぎてしまいます。最近はスーパでもよく見かけることが多くなりました。それだけ甘酒生活を送っている方が多いのでしょう。ご健勝をお祈りいたします。

(記 三浦隆雄)